# スキル領域とスキル熟達度 (6)ITスペシャリスト

### スキル領域

職種:ITスペシャリスト

#### IT スペシャリストのスキル領域

	専門分野	スキル項目					
職種共通スキル項目	全専門分野	●テクノロジ 最新技術動向、最新T市場動向、コンピュータ科学基礎、コンピュータシステムの構成、製品知識基礎、ネットワーク技術の理解と活用、インターネット技術、リレーショナルデータベースの基本、IT基盤構築プロセス、システム管理、問題解決手法、セキュリティと個人情報、システム非機能要件基礎 ●ソフトウェアエンジニアリング アプリケーション開発プロセス、アプリケーション開発技術 ●業務分析 業務知識、インダストリ知識、汎用業務内容、汎用業務最新動向、コンプライアンスと法規 ●コンサルティング技法の選択と活用、分析ツールとモデルの理解と活用 コンサルティング技法の選択と活用、分析ツールとモデルの理解と活用  「 知的資産管理(Knowledge Management)活用 知的資産の管理と活用  「ガロジェクト・スコープ・マネジメント、プロジェクト・スコープ・マネジメント、プロジェクト・品質マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、ブロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・調達マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・、ブロジェクト・コミュニケーション・、ブロジェクト・コミュニケーション・、ブロジェクト・コミュニケーション・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・ファーク・スポジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミニーケーション・マネジメント、プロジェクト・コミニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミニケーション・マネジメント、プロジェクト・コミニケーション・スト・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン					
	プラットフォーム	●プラットフォームシステム構築 プラットフォーム要件定義手法、システム方式設計手法、プラットフォーム設計手法、プラットフォーム構築技術など 製品知識(プラットフォーム) 製品利用技術 製品知識(プラットフォーム) プラットフォーム技術、ミドルウェア技術、システム診断技術、障害対策技術					
惠	ネットワーク	<ul> <li>●ネットワークシステム構築</li> <li>●ネットワークシステムの要件定義、ネットワーク設計、ネットワークシステムの導入と移行、ネットワークシステムの運用・保守・管理</li> <li>●ネットワーク製品利用技術</li> <li>●ネットワーク要素関連技術</li> </ul>					
専門分野固有スキル項目	データベース	●データベースシステム構築 ボータベースの要件定義、論理データベース設計技術、トランザクション設計技術、データベースシステムの信頼性設計、データ 移行設計、データベース運用設計、データベースマネジメントシステム(DBMS)への実装とテスト、データベース運用技術など データベース製品利用技術 ●データベース要素関連技術 ボータベース関連製品の利用技術 データベース要素関連技術					
有   ス	アプリケーション共通基盤	●アプリケーション共通基盤システム構築 アプリケーション共通基盤要件定義手法、アプリケーション方式設計手法、アプリケーション共通基盤設計手法 アプリケーション共通基盤要素関連技術 フレームワーク要素技術、システム関連携技術、オブジェクト指向技術、レガシーマイグレーション技術					
ト ル 項 日	システム管理	●システム管理システム構築 ●システム管理製品利用技術 ■システム管理要素関連技術  システム管理制は、システム運用管理設計、システム運用方式技法、運用システムの構築、保守技術など 運用管理ソフト製品 サービスデリバリ、システム運用(オペレーション)、システム保守基準、災害対策、運用システムの改善、システムの投資評価技法、システム監査技法					
	セキュリティ	●セキュリティシステム構築 セキュリティ方針の策定、セキュリティ対策基準の策定、セキュリティシステムの計画策定、セキュリティシステムの要件定義、セキュリティシステムの設計、セキュリティシステムの実装・検査、セキュリティシステム導入支援、セキュリティシステムの運用管理、セキュリティ障害(事件事故/インシデント)管理、セキュリティの分析、セキュリティの見直し(セキュリティシステムの評価と改善)、情報セキュリティ監査の実施・支援業界固有のセキュリティ要件・事例、コンサルティングの実施、セキュリティ技術動向、セキュリティと個人情報、コンピュータ・フォレンジクス(証拠保全追跡)					

<注釈>ITスペシャリストとしては専門領域ではないスキル及び知識項目であっても、IT人材として広く習得が望ましいと思われるスキル及び知識項目をスキルディクショナリ(試験との対応表)に"○"印で示している。

#### スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト 専門分野:プラットフォーム

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】 ●テクノロジ 【知識項目】	レベル7	
- 最新技術動向 - 最新IT市場動向 - コンピュータ科学基礎 - コンピュータシステムの構成 - 製品知識基礎 - ネットワーク技術の理解と活用 - インターネット技術	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、最新 ・技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、システムプラットフ ・オームフレームワーク設計、開発、導入メソドロジを策定することができる。又、複 ・雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
ーリレーショナルデータベースの基本 ーIT基盤構築プロセス ーシステム管理 ー問題解決手法 ーセキュリティと個人情報 ーシステム非機能要件基礎	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技 が動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的 問題解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技   術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。 

専門分野:

ブラットフォーム	コスペンヤリス	ヘトリノ	ヘイル烈廷及 和畝垻日	
スキル項目と知識項目		スキル熟達度		
【職種共通スキル項目】 ●ソフトウェアエンジニアリング	レベ	ベルフ		
【知識項目】				
ーアプリケーション開発プロセス ーアプリケーション開発技術	レベ		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。	
	レベ	ベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。	
	レベ	ベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。	
	レベ	T.	技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技 術を活用した業務を実践することができる。	

スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】 ●業務分析 【知識項目】		レベル7	
ー業務知識 ーインダストリ知識 一汎用業務内容 一汎用業務最新動向 ーコンプライアンスと法規			ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。
		レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
			ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、業務要 件、技術要件分析を行うことができる。
		レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うこ   とができる。

フラットフォーム	771 07	ハイルが廷及る明明の日	
スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
【職種共通スキル項目】			
●コンサルティング技法の活用	レベル7		
【知識項目】			
ーコンサルティング技法の選択と活 用 一分析ソールとモデルの理解と活用	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、コン ・サルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。	
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3	技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施する   ことができる。 	

ファットフォーム	·	
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】		
●知的資産管理(Knowledge Management)活用	レベル7	
【知識項目】		
一知的資産の管理と活用	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデーターベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施しまることができる。
		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、知的資   産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に   実施することができる。
	レベル3	│ 技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、 │ プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。 │

7 7 7 Y		ハイルが足及	
スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
【職種共通スキル項目】 ●プロジェクトマネジメント 【知識項目】	レベル7		
<ul> <li>一プロジェクト統合マネジメント</li> <li>一プロジェクト・スコープ・マネジメント</li> <li>ープロジェクト・タイム・マネジメント</li> <li>ープロジェクト・コスト・マネジメント</li> <li>ープロジェクト品質マネジメント</li> <li>ープロジェクト人的資源マネジメント</li> </ul>	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行するこができる。	
ープロジェクト・コミュニケーション・マ ネジメント ープロジェクト・リスク・マネジメント ープロジェクト調達マネジメント	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、 プロジェクトを遂行することができる。	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プロジ   ェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行   い、プロジェクトを遂行することができる。	
	レベル3	   技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実   施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。   	

フラットフォーム	1 771 07	ハイルが足及「如畝切口	
スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】 ●リーダーシップ	レベル7		
【知識項目】			
ーリーダーシップ	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、 ・命令し全工程を実施することができる。 ・	
	レベル5		
	レベル4	- ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、指揮、 - 命令しプロジェクトを実施することができる。 -	
	レベル3	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	

フラットフォーム	771 07	ハイルが廷及る明明の日
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】		
●コミュニケーション	レベル7	
【知識項目】		
ー2Wayコミュニケーション ー情報伝達 ー情報の整理、分析、検索	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Way コミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
	レベル5	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プロジ   ェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができ   る。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチー   ムコミュニケーションを図ることができる。 

フラットフォーム	\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	ハイルが注及が映り口	
スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】			
●ネゴシエーション	レベル7		
【知識項目】			
ーネゴシエーション		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。	
	レベル4		
	レベル3	│ 技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクト │ で必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。 │	

フラットフォーム	771 07	ハイルが廷及る明明の日
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【専門分野固有スキル項目】  ●プラットフォームシステム構築  【知識項目】	レベル7	
ープラットフォーム要件定義手法 ーシステム方式設計手法 ープラットフォーム設計手法 ープラットフォーム実装技術 ープラットフォーム構築技術	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プラット ・フォームシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築 ・において、技術チームをリードすることができる。
	レベル5	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プラッ   トフォームシステムの構築をリードすることができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるプラットフォームシステムの構築   を実施することができる。 

フラットフォーム	7/11/07	ハイルが建皮・加朗切口
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【専門分野固有スキル項目】		
●プラットフォーム製品利用技術	レベル7	
【知識項目】		
一製品知識(プラットフォーム)	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技 が動向を踏まえたプラットフォーム製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題 題解決を実践することができる。
	レベル3	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -

フラットフォーム コン・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】		
●プラットフォーム要素関連技術	レベル7	
【知識項目】		
ープラットフォーム技術 ーミドルウェア技術 ーシステム診断技術と障害対策技術	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技 が動向を踏まえたプラットフォーム要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問 問題解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたプラット   フォーム要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。 

#### スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:ネットワーク

イグドラーグ II/X マン \ J/X \ V/X \ T/V MRX-只口		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●テクノロジ 【知識項目】	レベル7	
- 最新技術動向 - 最新打市場動向 - 司ンピュータ科学基礎 - コンピュータシステムの構成 - 製品知識基礎 - ネットワーク技術の理解と活用 - インターネット技術	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、 最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、ネットワークフレームワーク設計、開発、導入メソドロジを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
<ul><li>ーリレーショナルデータベースの基本</li><li>ーΠ基盤構築プロセス</li><li>ーシステム管理</li><li>ー問題解決手法</li><li>ーセキュリティと個人情報</li><li>ーシステム非機能要件基礎</li></ul>	レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム 責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、 複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイ ダンスを実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、最 新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技 術的問題解決を実践することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技 、術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。

ネットワーク	ットワーク		
スキル項目と知識	頁目と知識項目 スキル熟達度		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】			
●ソフトウェアエンジニアリング		レベル7	
【知識項目】			
ーアプリケーション開発プロセス ーアプリケーション開発技術			300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
		レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム 責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエン ジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業 務を遂行することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
		レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、最 、適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技 、術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することがで きる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
		レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技 術を活用した業務を実践することができる。

イットワーク ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<ul><li>【職種共通スキル項目】</li><li>●業務分析</li><li>【知識項目】</li></ul>	レベル7	
<ul><li>一業務知識</li><li>一インダストリ知識</li><li>一汎用業務内容</li><li>一汎用業務最新動向</li><li>一コンプライアンスと法規</li></ul>	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、 業界及び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を 行うことができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム   責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。   (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、業   務要件、技術要件分析を行うことができる。   (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うこ   とができる。

イットワーク コン・・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファ		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●コンサルティング技法の活用  【知識項目】	レベル7	
ーコンサルティング技法の選択と活 用 ー分析ツールとモデルの理解と活用	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム 責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、コーンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3	技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施する   ことができる。 

イットリーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●知的資産管理(Knowledge Management)活用	レベル7	
【知識項目】		
一知的資産の管理と活用	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、 プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産の データベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質 に実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、知 的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品 質に実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3	   技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、   プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。

専門分野:

イグ・フィブハ Vブハ 17 MX (足)文 (知識/共日		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●プロジェクトマネジメント  【知識項目】	レベル7	
<ul> <li>一プロジェクト統合マネジメント</li> <li>一プロジェクト・スコープ・マネジメント</li> <li>一プロジェクト・タイム・マネジメント</li> <li>一プロジェクト・コスト・マネジメント</li> <li>一プロジェクト品質マネジメント</li> <li>一プロジェクト人的資源マネジメント</li> </ul>		200ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行するこができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
ープロジェクト・コミュニケーション・マ ネジメント ープロジェクト・リスク・マネジメント ープロジェクト調達マネジメント	レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム   責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計   画実施、変更管理を行い、 プロジェクトを遂行することができる。   (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3	   技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実   施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。     (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)

イットリーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】  ●リーダーシップ  【知識項目】	レベル7	
【知識項目】 -リーダーシップ		
- ヮーゥーシック	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、 指揮、命令し全工程を実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5	- 100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム - 責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。 - (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、指
	レベル3	   技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。       

イットワーク コン・フィーノストリンハー・ルが、建皮、加酸・臭口		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●コミュニケーション	レベル7	
【知識項目】		
ー2Wayコミュニケーション ー情報伝達 ー情報の整理、分析、検索	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム 責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、プ
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。

イットリーク		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●ネゴシエーション	レベル7	
【知識項目】		
ーネゴシエーション	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム   責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に   関する合意を形成できる。   (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクト   においてネゴシエーションを通じて必要な情報やデータを獲得することができる。 

イットワーク コン・フィーノストリンハー・アンベスに反 から吹り口		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】  ●ネットワークシステム構築  【知識項目】	レベル7	
<ul><li>ーネットワークシステムの要件定義</li><li>ーネットワーク設計</li><li>ーネットワークシステムの導入と移行</li><li>ーネットワークシステムの運用・保守・管理</li></ul>	レベル6	300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、 ネットワークシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム の構築において、技術チームをリードすることができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5	100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム   責任者として、ネットワークシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の   高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施すること   ができる。
	レベル4	100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、ネ 、ットワークシステム構築をリードすることができる。 ・ (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3	   技術チームメンバとして、担当する領域におけるネットワークシステムの構築と維   持を実施することができる。 

イットワーク コストントラストのストルが足及 知識項目		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】  ●ネットワーク製品利用技術  【知識項目】	レベル7	
ーネットワークシステムの技術動向 ーネットワーク製品知識	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技 ・術動向を踏まえたネットワーク製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題 ・について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技   術動向を踏まえたネットワーク製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題   解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたネットワ   一ク製品利用技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。 

ネットワーク	コスペンヤ	イヤリストのスイル熱達及・知畝頃日	
スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【専門分野固有スキル項目】			
●ネットワーク要素関連技術		レベル7	
【知識項目】			
ーネットワーク標準			・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技・ ・術動向を踏まえたネットワーク要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題・ について技術チームをリードすることができる。
		レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたネットワーク要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
			ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえたネットワーク要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。
		レベル3	

#### スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:データベース

)—y··-X	77 (1 07)	
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】 ●テクノロジ 【知識項目】	レベルフ	
ー最新技術動向 ー最新IT市場動向 ーコンピュータ科学基礎 ーコンピュータシステムの構成 ー製品知識基礎 ーネットワーク技術の理解と活用 ーインターネット技術		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新 技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、データベースフレー ムワーク設計、開発、導入メソドロジを策定することができる。又、複雑性の高い 技術的問題について技術チームをリードすることができる。
<ul> <li>−リレーショナルデータベースの基本</li> <li>−IT基盤構築プロセス</li> <li>ーシステム管理</li> <li>ー問題解決手法</li> <li>ーセキュリティと個人情報</li> <li>ーシステム非機能要件基礎</li> </ul>	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技   術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。 

データベース	ロスペンヤ	ヤリストのスイル烈達及「知畝頃日	
スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】 ●ソフトウェアエンジニアリング		レベル7	
【知識項目】			
ーアプリケーション開発技術			ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。
	-	レベル5	
	_	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。
			技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技 術を活用した業務を実践することができる。

スキル項目と知識項目		スキル熟達度		
		ヘイルが建反		
【職種共通スキル項目】				
●業務分析	レベル7			
【知識項目】				
<ul><li>一業務知識</li><li>ーインダストリ知識</li><li>一汎用業務内容</li><li>一汎用業務最新動向</li><li>ーコンプライアンスと法規</li></ul>		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及 び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うこと ができる。		
	レベル5			
		技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うこ   とができる。 		

ナーダベース コン・フィッグ・リン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハース ハー・吹って		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●コンサルティング技法の活用 【知識項目】	レベル7	
ーコンサルティング技法の選択と活 用 ー分析ツールとモデルの理解と活用	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサールティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、コンサ ルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3	   技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施する   ことができる。 

ナーダベース	771 07	ハイルが建皮が吸収口
スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】 ●知的資産管理(Knowledge Management)活用	レベル7	
【知識項目】		
一知的資産の管理と活用	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデーターベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施してあることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル4	ぱーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、知的資 は産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質には実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、   プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。 

ナーダベース コン・ノン・ノストリンパー・ルボに上皮 知成れ口		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●プロジェクトマネジメント 【知識項目】	レベル7	
ープロジェクト・スコープ・マネジメントープロジェクト・スコープ・マネジメントープロジェクト・タイム・マネジメントープロジェクト品質マネジメントープロジェクト人的資源マネジメントープロジェクト・コミュニケーション・マネジメントープロジェクト・リスク・マネジメントープロジェクト調達マネジメントープロジェクト調達マネジメント	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジュナーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行するこができる。
	レベル5	
	レベル4	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実   施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。 

ナーダベース	コベンパッグパッグイル就建反。如畝頃口		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】  ●リーダーシップ	レベル7		
【知識項目】			
ーリーダーシップ	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、 ・命令し全工程を実施することができる。	
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、指揮、 命令しプロジェクトを実施することができる。	
	レベル3	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	

) 一次ペース 177、マン ( 777、 777、 777、 777、 777、 777、 777、 7		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●コミュニケーション	レベル7	
【知識項目】		
-2Wayコミュニケーション -情報伝達 -情報の整理、分析、検索		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Way コミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プロジ   ェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができ   る。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチー   ムコミュニケーションを図ることができる。 

ナーダベース コン・・フィーンハー・リンパー・リンパー・リンパー・スー コン・・フィーンハー・ファン・ストラー・ストラー・ストラー・ストラー・ストラー・ストラー・ストラー・ストラー		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●ネゴシエーション	レベルフ	
【知識項目】		
ーネゴシエーション		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル4	
	レベル3	

) 一次ペース		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】  ●データベースシステム構築  【知識項目】	レベルフ	
<ul><li>ーデータベースの要件定義</li><li>ー論理データベース設計技術</li><li>ートランザクション設計技術</li><li>ーデータベースシステムの信頼性設計</li><li>ーデータ移行設計</li><li>ーデータベース運用設計</li></ul>		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、データ ベースシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築 において、技術チームをリードすることができる。
ーデータベースマネジメントシステム (DBMS)への実装とテスト ーデータベース運用技術 ーデータベース運用設計		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、データベースシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、データ   ベースシステム構築をリードすることができる。
		技術チームメンバとして、担当する領域におけるデータベースシステム構築を実   施することができる。 

ナーダベース 11 人・・ノーバ			
スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【専門分野固有スキル項目】  ●データベース製品利用技術  【知識項目】	レベル7		
ーデータベース関連製品の利用技術	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたデータベース製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。	
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたデータベース製品利用技術をもとに、複雑性の高い 技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施 することができる。	
	レベル4		
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたデータ   ベース製品利用技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。	

ナーダベース コン・フ・アンハー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】  ●データベース要素関連技術  【知識項目】	レベルフ	
ーデータベース開発における重要技術 ー概念データモデリング技術 ーデータベース関連技術動向 ーリレーショナルモデル	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技 ・ 術動向を踏まえたデータベース要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題 ・ について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたデータベース要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技   術動向を踏まえたデータベース要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題   解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたデータ   ベース要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。 

## スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:アプリケーション共通基盤

アプリケーション共通基盤

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<ul><li>【職種共通スキル項目】</li><li>●テクノロジ</li><li>【知識項目】</li></ul>	レベル7	
一最新技術動向         一最新IT市場動向         一コンピュータ科学基礎         一コンピュータシステムの構成         一製品知識基礎         一ネットワーク技術の理解と活用         ーインターネット技術		・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新 技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、アプリケーション共 通基盤フレームワーク設計、開発、導入メソドロジを策定することができる。又、複 操性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
ーリレーショナルデータベースの基本 ーIT基盤構築プロセス ーシステム管理 一問題解決手法 ーセキュリティと個人情報 ーシステム非機能要件基礎	レベル5	ーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技   術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的   問題解決を実践することができる。
	レベル3	   技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技   術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。 

アプリケーション共通基盤

ファップークョン共通基盤		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●ソフトウェアエンジニアリング	レベル7	
【知識項目】		
ーアプリケーション開発プロセス ーアプリケーション開発技術	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開 ・発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術に ・ついてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最適開   発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術に   ついて経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができ   る。
	レベル3	   技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技   術を活用した業務を実践することができる。 

アプリケーション共通基盤

スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】			
●業務分析		レベル7	
【知識項目】			
-業務知識         ーインダストリ知識         -汎用業務内容         -汎用業務最新動向         ーコンプライアンスと法規			ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。
		レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
			技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うこ   とができる。

専門分野: アプリケーション共通基盤

アプリケーション共通基盤		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●コンサルティング技法の活用  【知識項目】	レベル7	
ーコンサルティング技法の選択と活 用 一分析ソールとモデルの理解と活用		・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサ ・ルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、コンサ ルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
		   技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施する   ことができる。 

アプリケーション共通基盤

スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】			
●知的資産管理(Knowledge Management)活用	レベル7		
【知識項目】			
一知的資産の管理と活用	レベル6	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、知的資   産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に   実施することができる。	
	レベル3	- 技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、 - プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。	

専門分野: アプリケーション共通基盤

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】  ●プロジェクトマネジメント  【知識項目】	レベルフ	
ープロジェクト統合マネジメント ープロジェクト・スコープ・マネジメント ープロジェクト・タイム・マネジメント ープロジェクト 品質マネジメント ープロジェクト 人的資源マネジメント ープロジェクト・コミュニケーション・マネジメント ープロジェクト・リスク・マネジメント ープロジェクト 調達マネジメント	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行するこができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者とし   て、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変   更管理を行い、 プロジェクトを遂行することができる。
	レベル4	
	レベル3	

アプリケーション共通基盤

フラヴーフョン共通を盗 エーノマー・フィー	71 リアイル 窓足及 7日	<del>7</del>
スキル項目と知識項目	スキル熟遺	度
【職種共通スキル項目】  ●リーダーシップ	レベル7	
【知識項目】		
ーリーダーシップ	ピーク時の要員数50人以上のプロジャー 命令し全工程を実施することができる レベル6	ェクトにて技術チーム責任者として、指揮、 。
		帯のプロジェクトにて技術チーム責任者とし∵ができる。
		ェクトにて、技術チームリーダとして、指揮、 きる。
	ナイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の担当する領域に参画することができる。

アプリケーション共通基盤

ブンブア フコン八匹全血		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●コミュニケーション	レベル7	
【知識項目】		
ー2Wayコミュニケーション ー情報伝達 ー情報の整理、分析、検索	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Way コミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プロジ   ェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができ   る。
	レベル3	├ 技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチー ├ ムコミュニケーションを図ることができる。 ├

アプリケーション共通基盤

アプリケーション共通を盗 エー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●ネゴシエーション	レベル7	
【知識項目】		
ーネゴシエーション		デー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	· ·	
		技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。

専門分野: アプリケーション共通基盤

スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】  ●アプリケーション共通基盤システム構築  【知識項目】	レベル7	
ーアプリケーション共通基盤要件定 義手法 ーアプリケーション方式設計手法 ーアプリケーション共通基盤設計手 法		・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、アプリ ケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるアプリケーション共通基盤システ   ム構築を実施することができる。

アプリケーション共通基盤

プラウァ フョン <del>Ribertal Title To </del>			
スキル項目と知識項目			スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】			
●アプリケーション共通基盤要素関連技術		レベル7	
【知識項目】			
ーフレームワーク要素技術 ーシステム関連携技術 ーオブジェクト指向技術 ーレガシーマイグレーション技術			ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
		レベル5	
			ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。
			技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたアプリ   ケーション共通基盤要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することがで   きる。

## スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト 専門分野:システム管理

ノハノム自任	 7 0 0	ハイルが、たび、 大田・一一一
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●テクノロジ 【知識項目】	レベル7	
<ul> <li>最新技術動向</li> <li>最新IT市場動向</li> <li>コンピュータ科学基礎</li> <li>コンピュータシステムの構成</li> <li>製品知識基礎</li> <li>ネットワーク技術の理解と活用</li> <li>インターネット技術</li> </ul>	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新 技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、システム運用管理 フレームワーク設計、開発、導入メソドロジを策定することができる。又、複雑性の 高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
ーリレーショナルデータベースの基本 ーIT基盤構築プロセス ーシステム管理 ー問題解決手法 ーセキュリティと個人情報 ーシステム非機能要件基礎		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	_	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技   術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的   問題解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技   術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。 

ンステム官理	1 7711 07	ハイルが注及、州政内口
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●ソフトウェアエンジニアリング 【知識項目】	レベル7	
ーアプリケーション開発プロセス ーアプリケーション開発技術	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開 ・発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術に ・ついてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。
	レベル5	
	レベル4	- ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最適開 学手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術に ついて経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができ る。
	レベル3	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -

フハノコ自在		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●業務分析	レベル7	
【知識項目】		
<ul><li>一業務知識</li><li>一インダストリ知識</li><li>一汎用業務内容</li><li>一汎用業務最新動向</li><li>一コンプライアンスと法規</li></ul>		・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及 ・び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うこと ・ができる。
	レベル5	
	レベル4	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うこ   とができる。

ン人ナム官理	771 07	ハイルが延及る場合
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●コンサルティング技法の活用  【知識項目】	レベル7	
ーコンサルティング技法の選択と活 用 一分析ソールとモデルの理解と活用	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサールティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5	
	レベル4	
	レベル3	   技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施する   ことができる。 

ノヘノム自住		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】		
●知的資産管理(Knowledge Management)活用	レベル7	
【知識項目】		
一知的資産の管理と活用		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデーターベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施しすることができる。
		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル3	

フハノム自住	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●プロジェクトマネジメント 【知識項目】	レベル7	
ープロジェクト統合マネジメント ープロジェクト・スコープ・マネジメント ト ープロジェクト・タイム・マネジメント ープロジェクト・コスト・マネジメント ープロジェクト品質マネジメント ープロジェクト人的資源マネジメント	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行するこができる。
ープロジェクト・コミュニケーション・マ ネジメント ープロジェクト・リスク・マネジメント ープロジェクト調達マネジメント	レベル5	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プロジャイトでは、またでは、またでは、またでは、できる。
	レベル3	

ンステム官理	1177 17 1771 07	アイルが圧皮 か吸切り
スキル項目と知識項目	■	スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●リーダーシップ  【知識項目】	レベル7	
ーリーダーシップ	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、 命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	
	レベル4	
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

ン人ナム官理 コン・・ノー・ノハー・シス・カレス・大田・成・只口		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●コミュニケーション	レベル7	
【知識項目】		
ー2Wayコミュニケーション ー情報伝達 ー情報の整理、分析、検索	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Way コミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者とし   て顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適   切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うこと   ができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プロジ   ェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができ   る。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチー   ムコミュニケーションを図ることができる。 

ンステム官理 コンバーン・アフハー・ファイン・アスペミュラ スロップ・ファイン・アンバー・アン・アンバー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●ネゴシエーション		
●ホコンエーンコン 【知識項目】	レベル7	
ーネゴシエーション	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 ・者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成でき ・る。
	レベル5	 - - - - - - - - - - - - - - - - - -
	レベル4	
	レベル3	

フスノム自生 コン・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ・・フ		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】  ●システム管理システム構築  【知識項目】	レベル7	
一運用に関するシステム評価ーシステム管理計画ーシステム運用管理設計ーシステム運用方式技法一運用システムの構築ー保守技術	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システム管理システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システム管理システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、システ   ム構築をリードすることができる。 
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるシステム運用管理機能構築を実   施することができる。 

ンステム官理 コン・フィンストリストリスイル就建反。和戦場口		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【専門分野固有スキル項目】		
●システム管理製品利用技術	レベル7	
【知識項目】		
一運用管理ソフト製品	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技 術動向を踏まえたシステム管理製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題 解決を実践することができる。
	レベル3	- 技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたシステ - ム管理製品利用技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。

リストム自生		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
<ul><li>【専門分野固有スキル項目】</li><li>●システム管理要素関連技術</li><li>【知識項目】</li></ul>	レベル7	
ーサービスデリバリ         ーシステム運用(オペルーション)         ーシステム保守基準         一災害対策         一運用システムの改善         ーシステムの投資評価技法         ーシステム監査技法	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技   術動向を踏まえたシステム管理要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題   解決を実践することができる。
	レベル3	   技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたシステ   ム管理要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。 

## スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:セキュリティ

[273977] コンペーンイランパージンペールが歴史 海賊・兵日			
スキル項目と知識項目		スキル熟達度	
【職種共通スキル項目】 ●テクノロジ 【知識項目】	レベル7		
ー最新技術動向 ー最新IT市場動向 ーコンピュータ科学基礎 ーコンピュータシステムの構成 ー製品知識基礎 ーネットワーク技術の理解と活用 ーインターネット技術	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新 技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、セキュリティフレー ムワーク設計、開発、導入メソドロジを策定することができる。又、複雑性の高い 技術的問題について技術チームをリードすることができる。	
-リレーショナルデータベースの基 本 -Π基盤構築プロセス -システム管理 -問題解決手法 -セキュリティと個人情報 -システム非機能要件基礎	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。	
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技 が動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的 問題解決を実践することができる。	
	レベル3	   技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技   術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。 	

セキュリティ	コハヘンヤ	11人へンヤリストの人十ル然匡及 知畝項日	
スキル項目と知識項	∃		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●ソフトウェアエンジニアリング		レベル7	
【知識項目】			
ーアプリケーション開発プロセス ーアプリケーション開発技術			・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開 ・発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術に ・ついてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。
		レベル5	
			ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最適開 発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術に ついて経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができ る。
		レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技   術を活用した業務を実践することができる。

177 フィッパ マンハイン		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】 ●業務分析 【知識項目】	レベルフ	
★ 大山市 眺 - 月 日		
<ul><li>ーインダストリ知識</li><li>一汎用業務内容</li><li>一汎用業務最新動向</li><li>ーコンプライアンスと法規</li></ul>		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及 び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うこと ができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
		技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うこ   とができる。

でキュリティー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●コンサルティング技法の活用  【知識項目】	レベル7	
ーコンサルティング技法の選択と活用 用 一分析ツールとモデルの理解と活用	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサ ・ルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、コンサ   ルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3	   技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施する   ことができる。   

でキュリティー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●知的資産管理(Knowledge Management)活用	1.8.11.7	
【知識項目】	レベル7	
一知的資産の管理と活用	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデーターベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施しすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル4	ぱーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、知的資 は産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質には実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、   プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。 

でキュリティー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●プロジェクトマネジメント  【知識項目】	レベル7	
ープロジェクト統合マネジメント ープロジェクト・スコープ・マネジメント ト ープロジェクト・タイム・マネジメント ープロジェクト・コスト・マネジメント ープロジェクト品質マネジメント ープロジェクト人的資源マネジメント	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行するこができる。
ープロジェクト・コミュニケーション・マ ネジメント ープロジェクト・リスク・マネジメント ープロジェクト調達マネジメント	レベル5	
	レベル4	- ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、プロジ   ェクトマネジメント職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行   い、プロジェクトを遂行することができる。
	レベル3	

でキュリティ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度
【職種共通スキル項目】  ●リーダーシップ	レベル7	
【知識項目】		
ーリーダーシップ	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、 ・命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者とし て、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル4	- ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、指揮、 - 命令しプロジェクトを実施することができる。
	レベル3	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -

でキュリティー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
【職種共通スキル項目】 ●コミュニケーション			
●コミューケーション 【知識項目】	レベル7		
-2Wayコミュニケーション -情報伝達 -情報の整理、分析、検索	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 ・者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Way ・コミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。	
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3	│ 技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチー │ ムコミュニケーションを図ることができる。 │	

セキュリティ				
スキル項目と知識項目	スキル熟達度			
【職種共通スキル項目】				
●ネゴシエーション	レベル7			
【知識項目】				
ーネゴシエーション	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任 者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成でき る。		
	レベル5			
	レベル4			
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクト		

でキュリティー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
スキル項目と知識項目	スキル熟達度			
【専門分野固有スキル項目】  ●セキュリティシステム構築  【知識項目】	レベル7			
ーセキュリティ方針の策定 ーセキュリティシステムの計画策定 ーセキュリティシステムの要件定義 ーセキュリティシステムの設計 ーセキュリティシステムの実装・検査 ーセキュリティシステムの運用管理 ーセキュリティ障害(事件事故/インシデント)管理 ーセキュリティの分析 ーセキュリティの見直し(セキュリティシステムの評価と改善) ー情報セキュリティ監査の実施・支援	レベル6	・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、セキュ ・リティシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築に ・おいて、技術チームをリードすることができる。		
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、セキュリティシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。		
	レベル4			
	レベル3			

セキュリテイ	コハヘンハ	/177人下の人十万然建及「知畝項日		
スキル項目と知識項目		スキル熟達度		
【専門分野固有スキル項目】				
●セキュリティ要素関連技術		レベル7		
【知識項目】				
ー業界固有のセキュリティ要件・事例 ーコンサルティングの実施 ーセキュリティ技術動向 ーセキュリティと個人情報 ーコンピュータ・フォレンジクス(証拠保 全追跡)		・ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたセキュリティ要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。		
			ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたセキュリティ要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。	
		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技   術動向を踏まえたセキュリティ要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題   解決を実践することができる。		
		レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたセキュ   リティ要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。	